

北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

山形県県土整備部河川課

投げ込み先

新潟県：新潟県政・新県政記者クラブ
新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社
NHK新潟（村上報道室）
その他専門紙

山形県：県政記者クラブ報道機関 各位

取り扱い

配布後解禁

「荒川水系流域治水プロジェクト2.0」を策定します ～荒川(下流域・上流域)流域治水協議会を開催～

羽越水害以来の記録的な大雨となった令和4年8月豪雨災害をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「荒川水系流域治水プロジェクト」に取り組んでいます。

今般、気候変動の影響による降水量の増大に対して、早期に防災・減災を実現するため、流域のあらゆる関係者による、様々な手法を活用した対策の一層の充実を図り、「荒川水系流域治水プロジェクト2.0」の策定、流域治水の更なる連携・推進を図るため、下記のとおり協議会を開催します。

記

- 日時：令和6年2月29日(木) 14:00～16:00
- 場所：羽越河川国道事務所 大石ダム会議所(WEB併用)
(住所)新潟県村上市藤沢27-1
- 主な議事：(1)荒川水系流域治水プロジェクト2.0の策定について
(2)特定都市河川指定に向けた検討について
(3)流域治水の自分事化に向けた取り組みについて
(4)令和5年度プロジェクト取り組み状況について

<添付資料>

- 別紙1 【概要】流域治水プロジェクト2.0
- 別紙2 会場位置図
- 別紙3 協議会構成機関
- 別紙4 報道取材

お問い合わせ先

荒川(下流域)流域治水協議会
国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所
事業対策官(河川) 近藤 栄一(こんどう えいいち)(内線207)
電話 0254-62-3211(代表) <https://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/index.html>

荒川(上流域)流域治水協議会
山形県 県土整備部 河川課
副主幹 竹川 正人(たけかわ まさと)
電話 023-630-2615(直通) <https://www.pref.yamagata.jp/index.html>

流域治水プロジェクト2.0

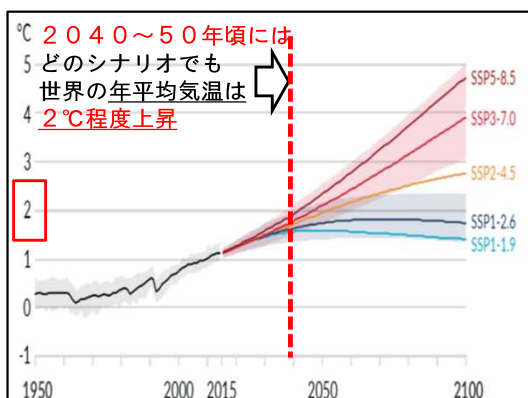
～気候変動下で水害と共生する社会をデザインする～

■現状・課題

- 2℃に抑えるシナリオでも2040年頃には降雨量が約1.1倍、流量が1.2倍、洪水発生頻度が2倍になると試算
現行の治水対策が完了したとしても治水安全度は目減り
- グリーンインフラやカーボンニュートラルへの関心の高まりに伴い治水機能以外の多面的な機能も考慮する必要
- インフラDX等の技術の進展

■流域治水プロジェクト更新の方向性

- 気候変動を踏まえた治水計画に見直すとともに、流域対策の目標を定め、あらゆる関係者による流域対策の充実
- 対策の“量”、“質”、“手段”の強化により早期に防災・減災を実現
- **気候変動を踏まえた河川及び流域での対策の方向性を『流域治水プロジェクト2.0』として、全国109水系で順次更新し、流域関係者で共有**

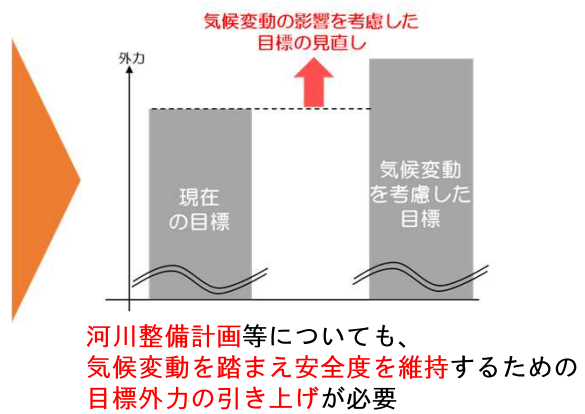


気候変動シナリオ	降雨量 (河川整備の基本とする洪水規模)
2℃上昇相当	約1.1倍

降雨量が約1.1倍となった場合

全国の平均的な傾向【試算結果】	流量	洪水発生頻度
	約1.2倍	約2倍

※流量変化倍率及び洪水発生頻度の変化倍率は一級水系の河川整備の基本とする洪水規模(1/100～1/200)の降雨に降雨量変化倍率を乗じた場合と乗じない場合で算定した、現在と将来の変化倍率の全国平均値



■流域治水プロジェクト2.0のフレームワーク～気候変動下で水害と共生するための3つの強化～

“量”の強化

- ◆ 気候変動を踏まえた治水計画への見直し(2℃上昇下でも目標安全度維持)
- ◆ 流域対策の目標を定め、役割分担に基づく流域対策の推進
- ◆ あらゆる治水対策の総動員

“質”の強化

- ◆ 溢れることも考慮した減災対策の推進
- ◆ 多面的機能を活用した治水対策の推進

“手段”の強化

- ◆ 既存ストックの徹底活用
- ◆ 民間資金等の活用
- ◆ インフラDX等における新技術の活用

水害から命を守り、豊かな暮らしの実現に向けた流域治水国民運動

荒川(下流域・上流域)流域治水協議会 会場案内

日 時： 令和6年2月29日(木) 14:00～16:00
場 所： 羽越河川国道事務所 大石ダム会議所2階
住 所： 新潟県村上市藤沢27-1
代表番号： 0254-62-3211

会場位置図



付近見取り図



荒川(下流域)流域治水協議会 構成機関

機関名	構成員名
北陸農政局	地方参事官
関東森林管理局 下越森林管理署村上支署	支署長
国土交通省 北陸地方整備局 羽越河川国道事務所	所長
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所	所長
新潟地方気象台	台長
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 新潟水源林整備事務所	所長
新潟県 村上地域振興局 地域整備部	部長
新潟県 村上地域振興局 農林振興部	部長
新潟県 新発田地域振興局 地域整備部	部長
村上市	市長
胎内市	市長
関川村	村長
荒川水力電気(株) 関川事業所	所長
赤芝水力発電(株) 赤芝発電所	代表取締役
東北電力(株) 新潟発電技術センター	所長
荒川沿岸土地改良区	理事長

荒川(上流域)流域治水協議会 構成機関

機関名	構成員名
小国町	町長
気象庁 山形地方気象台	台長
国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所	所長
林野庁 東北森林管理局 置賜森林管理署	置賜森林管理署長
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター 山形水源林整備事務所	所長
山形県 防災くらし安心部 防災危機管理課	防災危機管理課長
山形県 農林水産部 農村整備課	農村整備課長
山形県 農林水産部 森林ノミクス推進課	森林ノミクス推進課長
山形県 県土整備部 都市計画課	都市計画課長
山形県 県土整備部 下水道課	下水道課長
山形県 県土整備部 河川課	河川課長
山形県 県土整備部 砂防・災害対策課	砂防・災害対策課長
山形県 県土整備部 建築住宅課	建築住宅課長
山形県 置賜総合支庁	総務企画部長
山形県 置賜総合支庁	建設部長

報道取材について

1. 会議の公開

- ・ 会議は、報道機関のみの公開となります。

2. 報道関係者の受付

- ・ 受付日時 会議の開始時間の30分前から開始時まで
- ・ 受付場所 会議の開催場所
- ・ 当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- ・ スペースが限られているため、机や椅子が不足する事態もあり得ますが、ご理解ください。

3. 取材に当たっての注意事項は、以下のとおりです。

- ・ 事務局の指定した場所以外での撮影、取材は、ご遠慮ください。
- ・ 傍聴席でのPC等の使用は、議事や他の傍聴者の迷惑にならない限り可能です。
- ・ 取材に必要な電源は、各社にてご用意ください。
- ・ 携帯電話等は、マナーモードにするか、電源をお切りください。
- ・ 会場では、着席のうえ、静粛に傍聴してください。
- ・ 会場での飲食及び喫煙はご遠慮ください。
- ・ 事故防止の観点から、取材に当たっては節度ある行動をお願いします。
- ・ 手荷物・貴重品等の管理は各社にてお願いいたします。
- ・ 会議の円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。

ご協力をお願いします。